

最終選考会・表彰式

13:00 開会

主催者挨拶 福島県商工労働部長 松本 雅昭

13:05 ファイナリスト・審査員紹介

13:15 ファイナリストプレゼンテーション

- No1. 有限会社ちから寿し フロースンちから工場責任者 佐久間 美稀 (須賀川市)
「過疎化地域に指定された小さな町から産まれた『冷凍ちらし寿司』」
- No2. FindValue 株式会社 取締役COO 大川 翔 (郡山市)
「福島を、優秀な若者が日本で一番集まる県へ。地方に、優秀な若者が集まる国へ。」
- No3. 株式会社斉藤製作所 代表取締役 斉藤 洋平 (三春町)
「ふくはく福島グラノーラプロジェクト」
- No4. 株式会社ニココ 代表取締役 中山 駿 (富岡町)
「東北初の玩具のレンタルサブスク事業『コネキン』」
- No5. 株式会社Picto Care 代表取締役 田中 亜利砂 (東京都)
「ケアの『見える化』で介護の質向上へ!ピクトグラム+AIで効果的なケアを立案・実行し高齢者の健康寿命延伸へ」
- No6. 株式会社Ani-lience 代表取締役 實廣 亜希子 (神奈川県)
「競走馬、家畜のベストコンディションを - ストレス、疲労度の迅速簡易測定による健康管理 - 」
- No7. リンクエフ株式会社 代表取締役 田村 慎太郎 (郡山市)
「地中熱システムの新時代『エコと収益』で普及を目指すエネルギー&ウォーターシステム」
- No8. バイオソノ株式会社 代表取締役CEO 遠山 賢 (宮城県)
「ノドの音とAIで社会課題を解決するデジタル・ヘルス・プロダクト『食通(シヨクツウ)』」
- No9. ふくしま果樹加工考案室 代表 高橋 健 (伊達市)
「福島の美味しいフルーツをもっと身近に手軽に」

16:15 過年度最優秀者トークセッション

【登壇者】

ふくしまベンチャーアワード2023最優秀賞
株式会社家守舎桃ノ音 代表取締役 上神田 健太氏

ふくしまベンチャーアワード2018最優秀賞
一般社団法人 fukucier 代表理事 小林 しのぶ氏

【モデラー】

株式会社 MAKOTO WILL
執行役員 島 征史氏

17:00 結果発表・表彰式



- ◆ 最優秀賞 (知事賞)
賞状・賞金20万円
- ◆ 優秀賞
賞状・賞金5万円
- ◆ 特別賞
賞状
- ◆ その他、企業賞も贈賞予定

審査基準 審査は以下の観点で行います。

起業家精神、熱意	社会性
新規性、斬新性	事業性
プランの表現力・協力体制等	



福島の未来をつくる、世界を動かす、
熱いビジネスプランを聞け!

熱いビジネスプランを聞け!



スタートアップの ふくしまの 創業者

最終選考会 ・表彰式

令和7年
1月9日[木]
午後1時スタート

オーディエンス投票 実施

会場観覧者およびオンライン配信視聴者の投票で決まる「オーディエンス賞」を設けます。右の二次元コードから投票フォームにアクセスできます。



オーディエンス賞に輝いたファイナリストに投票した方の中から抽選で3名に、ふくしまベンチャーアワードゆかりの県産品セットをプレゼントいたします。

YouTube「ふくしまベンチャーアワード公式チャンネル」で、最終選考会・表彰式を生配信 ▶▶▶



主催 福島県
後援

東北経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部、東邦銀行、福島銀行、大東銀行、日本政策金融公庫、朝日新聞福島総局、読売新聞東京本社福島支局、毎日新聞福島支局、日刊工業新聞社福島支局、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、福島県中小企業団体中央会、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島経済同友会、福島県中小企業家同友会、福島県経営者協会連合会、一般社団法人福島県中小企業診断協会、福島県信用保証協会、一般社団法人福島県銀行協会、福島県信用金庫協会、福島県信用組合協会、公立大学法人会津大学、福島県インキュベーション施設ネットワーク協議会、東北STARTUP RUNWAY、公益財団法人福島県産業振興センター



ファイナリスト紹介

一次審査、二次審査を勝ち抜いたファイナリストがビジネスプランを熱く語ります！

No.1

過疎化地域に指定された
小さな町から産まれた
「冷凍ちらし寿司」



佐久間 美稀 さくま みき
有限会社ちから寿し フローズンちから工場責任者

ちから寿しでは瞬間冷凍技術を活用した冷凍ちらし寿司の製造・販売を令和3年に開始しました。「お店に行きたいけど遠くて行けない」そんなお客さまにも自慢のお寿司を食べてほしいという思いが研究開発のきっかけでした。「須賀川市長沼という小さな町で生まれたこのちらし寿司のおいしさを、日本全国だけでなく世界にも発信していきたい」とビジョンを示します。

No.2

福島を、優秀な若者が
日本で一番集まる県へ。
地方に、優秀な若者が
集まる国へ。



大川 翔 おおかわ かける
FindValue株式会社 取締役COO

FindValueはZ世代と福島県内の企業のマッチング事業に取り組んでいます。企業の成長支援と学生や若手人材のキャリア支援を両輪で行うビジネスです。地域企業と若者の成長の両方を支えることで、地域全体への貢献を目指しています。「最終選考会では、会場や配信を見ている皆さま全員をワクワクさせるようなプレゼンをお届けします」と熱い思いを口にします。

No.3

ふくはぐ福島
グラノーラプロジェクト



斉藤 洋平 さいとう ようへい
株式会社斉藤製作所 代表取締役

「地域の未来をつなぐ架け橋」を目指し、斉藤製作所では「ふくはぐ福島グラノーラ」を開発しました。クラフトビールの製造で生じる麦芽かすと地元の果物を組み合わせ、添加物を使わずに仕上げています。地元との連携だけでなく現代のニーズにも合った商品を作ることで、持続可能な発展も目指しています。「福島県が持つポテンシャルを国内外にアピールしたい」と意気込みます。

No.4

東北初の玩具の
レンタルサブスク事業
「コネキン」



中山 駿 なかやましゅん
株式会社ニココ 代表取締役

富岡町を拠点とするニココでは東北初となる玩具のレンタルサブスク事業を展開しています。高価な玩具もすぐ使われなくなってしまう事に着目し、手軽にさまざまな玩具を手にするサービスとして開始しました。キッズスペースや保育園などをターゲットに、各遊び場のリピート顧客増加に貢献しています。「子どもたちの遊び場をより楽しく、よりワクワクするものにしたい」と夢を語ります。

No.5

ケアの「見える化」で
介護の質向上へ！
ピクトグラム+AIで効果的な
ケアを立案・実行し高齢者の
健康寿命延伸へ



田中 亜利砂 たなか ありさ
株式会社Picto Care 代表取締役

株式会社Picto Care 代表取締役の田中亜利砂さんは、ピクトグラムとAIを活用し、高齢者ケアの質向上と業務効率化を両立させる新しいアプリを開発しました。現場の負担軽減とともに、福島県内の介護施設と協業し、高齢者がその人らしく最期まで生きる支援を目指します。「未来を切り拓(ひら)く新たな介護のスタンダードを福島から」と力強く語ります。

No.6

競走馬、家畜の
ベストコンディションを
-ストレス、疲労度の
迅速簡易測定による
健康管理-



實廣 亜希子 じつひろ あきこ
株式会社Ani-lience 代表取締役

馬や家畜の健康管理への貢献を目指すAni-lience。實廣さんは大学時代馬術に打ち込む中で馬の健康管理の難しさを感じ、課題解決に挑むことを決めました。現在は南相馬の相馬野馬追生産者などの協力を得ながら、馬の疲労やストレスを素早く簡単に測定できる測定技術の実証実験に取り組んでいます。「福島にいる馬や家畜の健康管理に寄与していきたい」と前を見据えます。

No.7

地中熱システムの新時代
「エコと収益」で
普及を目指す
エネルギー&
ウォーターシステム



田村 慎太郎 たむら しんたろう
リンクエフ株式会社 代表取締役

大学研究員として地中熱システムの研究に取り組んできた田村さん。リンクエフを創業し、地中熱を使った省エネかつ収益性もあるシステムを完成させました。再生可能エネルギーとして地球温暖化対策に貢献できる地中熱を、福島県発の技術として全国に広めていく展望です。「最終選考会を通し、「地中熱の可能性」を多くの方に知ってほしい」と目を輝かせています。

No.8

ノドの音とAIで
社会課題を解決する
デジタル・ヘルス・プロダクト
「食通(ショクツウ)」



遠山 賢 とおやま けん
バイオソノ株式会社 代表取締役CEO

バイオソノでは喉の音をAIが分析するプロダクトを開発しました。誤嚥(ごえん)の原因となる食物残渣(しょくもつざんざ)を早期発見できるようになり、高齢者と介護者に「楽しく安全な食事環境」を提供します。課題解決と収益獲得の両立で、実質負担ゼロを実現しました。「当事業が持つ大きな可能性、高齢化が一層進行する日本における必要性を聴衆の皆さんに届けたい」と力を込めます。

No.9

おい
福島の美味しいフルーツを
もっと身近に手軽に



高橋 健 たかはし けん
ふくしま果樹加工考案室 代表

ふくしま果樹加工考案室代表の高橋さんは飯坂温泉出身。規格外で出荷できないフルーツを買い取り加工することで、地元が抱える「農業従事者数の減少」と「観光客の減少」という二つの課題解決を目指しています。これまでも日本酒に混ぜても透き通ったイチゴシロップなどを開発してきました。「果物を余さず活用し、飯坂温泉ににぎわいを取り戻したい」と決意を語ります。

過年度最優秀者トークセッション

過去のふくしまベンチャーアワードで最優秀賞を受賞したおふたりが、応募のきっかけやアワードで得たこと、福島での起業を考える方へのメッセージなどを語ります。



【登壇者】
ふくしまベンチャーアワード2023最優秀賞
株式会社家守舎桃ノ音 代表取締役 **上神田 健太氏**
ふくしまベンチャーアワード2018最優秀賞
一般社団法人fukucier 代表理事 **小林 しのぶ氏**

【モデレーター】
株式会社MAKOTO WILL 執行役員 **島 征史氏**

審査員紹介



藤井 靖史氏
西会津町CDO
(最高デジタル責任者)



福留 秀基氏
スパークル株式会社
代表取締役



石山 純恵氏
株式会社クリフ
代表取締役



松尾 伸一氏
独立行政法人
中小企業基盤整備機構
東北本部
企業支援部長



村上 崇広氏
株式会社東邦銀行
公務・地域商社事業課長
兼
相双新産業推進室長

伊藤 ひろみ氏
東北経済産業局
地域経済部
産業技術革新課長

高橋 裕一氏
福島県
商工労働部
産業振興課長